

「自分たちのために 家族のために 地域のために 医療従事者のために」

この危機を乗り越えるためには一人一人の行動が大事です！

今後も、一中生みんなが頑張っていきましょう！ もう一回頑張りましょう！

〈みんなで頑張りよう！感染症対策〉



○登校時

- ・マスク着用
- ・玄関で手指消毒（不安の人は、検温。37.0℃を超えた人は保健室へ）
- ・スクールバスを利用する人は、待っている間や乗車中はしゃべらない。できるだけ間隔をあけて乗車する。

○給食時

- ・準備中、食事中ともに静かにする。絶対におしゃべりはしない。
- ・準備中は手洗い後、出歩かず自席で座って待つ。（読書など）給食後も手洗いを行う。

○掃除

- ・話をしないで掃除を行う。
- ・掃除終了後、必ず手洗いをして教室に戻る。

○授業中

- ・常時換気する。風が強い日でも廊下側は締め切りにしない。CO₂モニターの値が1000ppmを超えたら換気する。
- ・感染リスクの高い活動は控えるが、感染予防をして行えるものは実施する。（県の警戒度「3」以上の場合・・・活動時間や会話を最小限とする。）
- ・サーキュレーターを使用し、部屋の空気を循環させる。

○休み時間

- ・昼休みの外遊びもマスクを着用（軽めの運動やスポーツとする。）
- ・友達との距離を考え行動する。休み時間の最後に手洗いをしてから教室に入る。
- ・近距離での会話も控える。
- ・トイレで密にならない（たまらない）。トイレ後は必ず手洗いをする。

○下校時

- ・マスク着用
- ・下校途中、立ち止まって話などしないでまっすぐ家に帰る。
- ・スクールバスを利用する人は、待っている間や乗車中はしゃべらない。

○部活動及び放課後の活動

- ・感染予防をしながら実施する。
- ・活動の始めと終わりには健康観察と手洗い・手指消毒を行う。
- ・軽めの運動（活動）の時は、マスク着用で行う。
- ・複数の人が使用する道具は消毒する。
- ・大声を出しての活動は控える。（周りとの距離に気をつける）
- ・顧問の先生の話やミーティングなどはマスク着用とする。

○その他

- ・朝、体調が悪かったら必ず休む。絶対無理をしない。医療機関へ行って診てもらう。
- ・家族に体調不良者（風邪症状等）がいたら、本人は大丈夫でも休む。
- ・PCR検査等を本人、家族が受ける場合には欠席する。結果が出るまで登校はしない。また、学校に連絡を入れる。休みの日でも校長の携帯電話まで連絡をする。
- ・体調が悪い場合（発熱・せき・のどの痛みなど）は、保健室へ。症状を診て対応する。
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだ後や共有のものを触った後は手洗いを行う。
- ・使用したティッシュやマスクの処理は、教室にビニール袋を準備するので各自で行う。袋の入口を縛りゴミ箱に入れる。
- ・図書室の利用については、貸し借りのみの使用とする。
- ・ハンカチやタオル、ティッシュを必ず各自持参する。
- ・休みの日の行動にも気を遣う。不要不急の外出を避ける。
- ・仕事に行っている家族も職場にて十分感染症対策を行ってもらう。
- ・感染してしまった人やPCR検査を受ける人たち、また、医療従事者等への誹謗中傷や偏見は絶対にならないようにする。（間違った情報も含め、SNS等を使用してコロナに関する情報について発信や拡散など絶対にならないようにする。）